



# やらまいか

クラブテーマ：原点回帰

会長／金田 征宏 幹事／度会 尚志 会報委員会／廣田 篤・中村 嘉輝 例会／毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所  
事務局／豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP／<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第12回 通算1449回 平成28年10月4日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	8/4修正出席率
		62名	46名	79.3%	94.7%

ゲスト：東三河分区ガバナー補佐 高桑 耐 地区副幹事 尾崎篤司(岡崎) 分区幹事 柴田浩志  
分区副幹事 伊藤正幸 ビジター：(なし)

## ★会長あいさつ

### 金田 征宏 会長



こんにちは。本日は、当クラブから出向されている高桑ガバナー補佐の訪問例会です。このあと、ガバナー

補佐の卓話をして頂きます。よろしくお願ひします。

昨日、ノーベル賞の発表がありました。東京工業大学大隅栄誉教授がノーベル医学生理学賞を受賞されました。明るいニュースで、同じ日本人として誇りに思います。私は、努力をすれば報われると常々思っています。何事も一生懸命にやっていたら、必ず報われる時が来ると思っています。

9月30日に東三河分区会長幹事会がありました。10月22、23日のWFFについての話がありました。当日は東三河分区でブースを出します。内容は530の活動とPRとスタンプラリーです。ブースのお手伝いには、私と大島幹事、大木会長エレクト、林副幹事に出て頂くことになっています。皆さんには、ぜひ会場に行って頂きたいと思ひます。

## ★幹事報告

### 大島 嗣雄 幹事

例会臨時変更について  
次回の合同例会について

## ★卓話

### 東三河分区ガバナー補佐

#### 高桑 耐 氏



こんにちは。今年度、ガバナー補佐をさせて頂いております。決まった時は、複雑な気持ちでしたが、他のクラブを訪問させて

頂き、色々とロータリーの勉強をさせて頂き、本当に勉強になりました。柴田幹事と伊藤副幹事は、将来クラブ会長をされることになるとは思いますが、そのためにも良い勉強の機会になったのではないかと思います。

ロータリーの友とガバナー月信に、ジャーム RI 会長と服部地区ガバナーの紹介と方針が発表されていますので、本年度のテーマなどについては省略させて頂きます。その中で紹介されていないことについて、お話をさせて頂きます。

ジャーム RI 会長は、アメリカの中南部のテネシー州の出身です。テネシー州といえば、バーボンの産地です。今、皆さんに回覧しているゴルフクラブは110年前のクラブです。ヘッドはパーシモン(柿)、シャフトがヒッコリー(クルミ科)です。テネシー州は、このゴルフクラブの原材料の産地でもあります。

ジャーム RI 会長は、海軍に行っている時期を除けば、10代のボーイスカウトに入っていた頃、青年会議所に入っていた頃、そして現

在のロータリークラブで、60年間ずっとボランティアや奉仕活動をされています。30代のJCの会長をされている時に、献血バンクを設立されています。現在は、5つの州で献血バンクが大活躍をしているようです。その献血バンクの理事長もされています。38歳の時にロータリークラブに入会をされて、身体障害者の職業訓練学校(オレンジ・グローブセンター財団)を設立、そして、チャタノガ州立工業短大の財団も設立をされています。

ジャーム RI 会長は、ずっと奉仕活動をされてきている方で、本人の口癖は、「みんなで力を合わせて、一つの目標に向えば、不可能が可能になる」と言っているそうです。120万人以上のロータリアンが、奉仕活動を実践して、人類に抗戦する役割があるという強い信念を持っています。だから、“Rotary Serving Humanity” 人類に奉仕する “Rotary” が本年度の RI テーマになっています。

服部ガバナーもジャーム会長と同様、エネルギーの塊であり行動派です。スケジュールが許す限り、毎朝3時半から1時間のジョギングをするそうです。フルマラソンに現在も参加されているそうです。時には岡崎の自宅から西尾迄の往復を走る時もあります。地区のスタッフによると4時間ちょっとで完走するそうです。ガバナーの方針は、2週間後にガバナー公式訪問があるので、詳しい話は、そのときに聞いて下さい。

ガバナー方針の一つに「My Rotary」があります。これは、ロータリアン専用のサイトです。その My Rotary をみてもらうと、ロータリーのほとんどの情報が入っています。この My Rotary は、スタートして3年しか経っていないので、当クラブでは、まだ4~5人しか登録をされていないと思います。この東三河分区のクラブの中には、0のクラブもありますし、2~3人のクラブもあります。今までに説明も不十分だったので、登録者が少ないです。

私は、まだスマートフォンも使ってないアナログ人間ですが、立場上、My Rotary に登録をして検索をするようになりました。My Rotary を観るようになって、本当にロータリークラブが素晴らしいということが分かりました。ぜひ若いメンバーの皆さんには、登録してロータリーのことを勉強して頂きたいと思います。ロータリーの最新の情報が入って

いますので、先輩ロータリアンの方々にも登録をして観て頂きたいと思います。My Rotary は、ロータリーの最新の百科事典だと思って頂ければ良いかと思います。

ロータリーの一番大きな活動は、ポリオ撲滅活動です。ロータリーが、ポリオ撲滅活動を始めた頃は、年間35万人の感染者がいました。このスタートと現状をお話します。日本では1977年にポリオの最後の感染者が出ています。ポリオという感染症は我々にはあまり実感がない病気かもしれませんが。現在もナイジェリアやアフリカでは、ポリオに感染している人が大勢います。このポリオ撲滅の活動のキッカケは、RI 会長が、あるロータリアンに電話をして、そのロータリアンは、Dr.セバーという方で、その方は感染症の名医でした。当時、ワシントン DC の地区のガバナーでした。Dr.セバーは、経口ワクチンの開発者の Dr.サビンと知り合いだったので、その2人が検討した結果、ポリオ撲滅が一番良いのではと提案がありました。その背景には、1977年に天然痘の撲滅が出来たので、大きな事業出来るのではないかということからスタートしました。

1979年にフィリピンでポリオ撲滅運動を始めました。5年間かけて600万人の児童に経口ワクチンの投与をしました。その実績と経験をもとに、1985年に正式にポリオ・プラス運動が始まりました。WHO がパートナーとして始まりました。最初は、民間団体がこんなに大きな活動をする事は不可能だと言われました。WHO 関係者もそのように思っていたようです。ですが、Dr.セバー、Dr.サビン、そして RI 関係者の熱心な説得によりまして、活動がスタートしました。

スタートした当時は、年間の感染者は35万人でした。現在まで31年間この活動が続いています。その間、ロータリアンから1500億円以上の寄付が集まりました。そのうち日本のロータリアンは100億円以上出しています。全世界の個人、法人、団体から1兆円の寄付が集まりました。寄付金だけでなく、2000万人以上のボランティアも動きました。数千人の現地派遣のロータリアンによりまして、25億人以上の児童にワクチンを投与しました。ボランティアは、バス、ジープ、スクーター、自転車、モーターボート、カヌー、ロバ、歩きで、町、村、島、辺鄙な場所、戦地

に赴き、ワクチンの投与だけではなく健康、衛生管理も同時に指導したケースも多く、これによって 1300 万人以上の子供の麻痺、死亡を防ぐ事が出来ました。実際には 1300 万人の命だけでなく、彼らの母親、家族がポリオ患者の世話をしなくてもよい環境をも可能にしました。ロータリーが関わった大きな事業で、このような大きな事業をしている団体であることを、皆さんには再認識して頂きたいと思えます。

Dr.セバーは、現在もご健在の方で、ロータリアンでポリオ撲滅の活動をされています。

ナイジェリアのポリオを担当しているロータリアンの Dr.フンショは、今はポリオ患者用の車椅子として、3サイズがあります。S MLです。近い将来、Sは不要になり、数年後にはMも不要になると言っています。

ポリオ・プラス運動で出来たインフラと連絡網が、エボラの感染を止めるという大変大きな効果がありました。ボランティアがポリオの投与だけでなく、健康、衛生管理も同時に指導した事により信頼感が生まれました。

ユニセフの役員は、ロータリークラブが先頭に立たなかったなら、ここまでは来られなかった。あともう少しで撲滅です。力を合わせ偉大なことを成し遂げました。ロータリアンに敬意を表し、拍手をおくりましますと言っています。

日本にいと、この素晴らしい事業をしているという実感はありませんが、私たちロータリアンは、スケールの大きな素晴らしい活動をしています。My Rotary を検索して頂くと、この活動についても詳しく載っています。

去年の感染者は 74 人いました。それはパキスタンとアフガニスタンの 2ヶ国だけでした。今年は 7 月迄に両国で 19 人。非常に残念ですが、2 年間感染が無かったナイジェリアで 2 人の感染報告がありました。たぶん、紛争の為に全児童にワクチンが行き渡らなかった事が原因だと言われています。全児童にワクチンを投与し続けないと、また、いつ発症するかという危険性を、関係者、特にナイジェリアの関係者に知らしめる事になりました。ナイジェリアがアフリカ最後の感染の国です。

毎年 40 万人にワクチン投与を継続しなければなりません。これからも投与は続けなくてはなりません。感染者がなくなった 70ヶ国も、まだ常に監視が必要となっています。ポ

リオの寄付は終わりではありません、これからも寄付をお願いします。

ロータリー財団が今年 100 周年です。会員一人あたりの寄付を 150 \$ から 180 \$ という依頼が来ています。財団の寄付金の一部がポリオ撲滅活動にも使われています。子供達の命を救い、飲料水を供給して、病気と貧困、飢餓から救済することに 1 人の力は微力かもしれませんが、人数を合わせれば、皆で協力すれば大きな力になります。どうか寛大な気持ちで、180 ドルの財団の寄付をお願いいたします。

最後に、皆さんにお願いをさせていただきます。今年度、東三河分区 IM と東三河分区親睦ゴルフ大会を主管します。東三河分 IM は、来年 2 月 18 日(土)にホテルアークリッシュ豊橋で開催をします。豊川宝飯 RC はホストクラブです。詳しくは 11 月の例会に説明をさせていただきます。親睦ゴルフ大会は、来年 4 月 17 日(月)に平尾カントリークラブで開催をします。こちら当クラブがホストクラブとなります。ゴルフ大会は、ゴルフ同好会を中心にお手伝いをお願いしたいと思っています。2 つの行事開催に、皆さんのご協力をお願いしたいと思います。ご清聴ありがとうございます。

## ★地区からのお願い

### 尾崎篤司地区副幹事



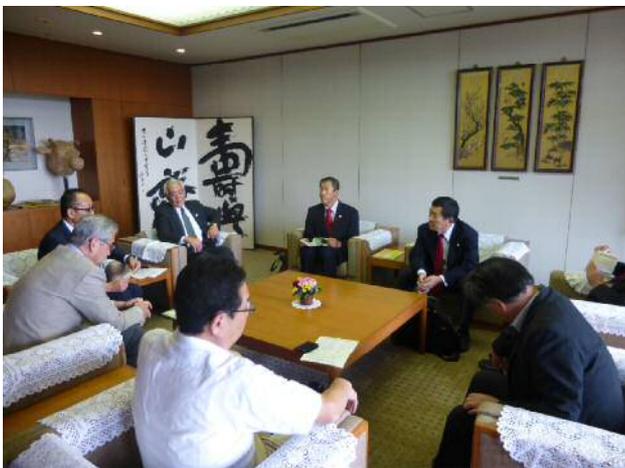
こんにちは。地区から 2 点お願い参りました。WFF が 10 月 22 日 23 日にあります。東三河分区もブース出店して頂いてお

ります。一人でも多くの方のご参加をお願いしたいと思います。

11 月 5 日 6 日に小牧 RC ホストで地区大会が開催されます。すでにクラブから登録をして頂いておりますが、追加登録の受付もしておりますので、どうぞ宜しくお願いします。

## ★会長幹事懇談会

例会開始前に会長幹事懇談会が開催されました。



## ★クラブ協議会

例会終了後には、クラブ協議会が開催され、各委員会の事業計画を報告し、ガバナー補佐からは、他クラブの事案を交えて活動に対するアドバイスを頂きました。



## ★ニコニコボックス

高桑ガバナー補佐 補佐訪問をさせて頂き  
 尾崎地区副幹事 //  
 柴田分区幹事 //  
 伊藤分区副幹事 //  
 水野太一会員 誕生日を祝って頂き  
 池田 弘会員 //  
 柴田 勝会員 //  
 山本章吾会員 //  
 加山昌弘会員 //  
 石黒貴也会員 //  
 細井 勉会員 //  
 林 博宣会員 誕生日・結婚を祝って頂き  
 太田 稔会員 //  
 大島嗣雄会員 誕生・創業を祝って頂き  
 杉浦節子会員 //  
 金田 柁宏会員 結婚記念日を祝って頂き  
 半田富男会員 //  
 小野喜明会員 //  
 井澤秀明会員 //  
 中村嘉輝会員 //  
 加藤哲山会員 //  
 来山健一会員 結婚・創業を祝って頂き  
 滝下 勲会員 誕生日・結婚・創業  
 吉田啓尋会員 事業所創業を祝って頂き  
 浅野 晋会員 //  
 杉浦元保会員 入会記念日祝って頂き  
 笠原盛泰会員 //

## ★親睦委員会開催

10月11日に親睦委員会が開催され、12月のクリスマス家族会に向けての準備がスタートしました。



会報担当：中村嘉輝会員・中西弘徳会員